

令和6年度第1回江南区地域公共交通に関する意見交換会 会議概要

日 時	令和6年12月20日（金） 午前11時～午前11時30分	会 場	江南区福祉センター 多目的ホール
出席者 （敬称略）	【委員等】山岸拓人、山田修、杉本克己、新田文雄、押見崇弘、磯部康太、野俣昌幸、三田啓祐、熊谷崇、新田文雄、杉本克己、佐藤洵吉、落合謙、神田武行（以上12人） 【事務局】江南区地域総務課課長補佐、同課係長、同課副主査（以上3人）		
傍聴者	0人		
会議 資料	・次第 ・座席表（当日配布） ・【資料1】茅野山・早通地区住民バスに関する協定書の一部を変更する協定書 ・【資料2】変更概要		
議事	<u>○カナリア号の運休について</u> 資料1、資料2に基づき、カナリア号の運休について事務局より説明した。 運転士不足により、毎日運行としていた計画を今年度以降は12月31日～1月3日の4日間を運休期間として変更する。 <u>○その他について</u> 各団体での現状や取組みなどについて意見交換を行った。 【主な意見】 （さくら交通株式会社 三田啓祐 相談役） ・住民バスに課せられている使命の一つとして収支比率がある。税金を投入しているので当然だと思うが、「バスがあればいいな」という気持ちだけで人が乗らなければ経費が多くかかってしまうので、苦肉の策で減便もして運行している。今後理解をお願いしたい。 （茅野山・早通地区住民バス 杉本克己 会長） ・昨年度のカナリア号の収支比率は30%程度あり、住民バスの中では高い方だと思うが、それでも事業としてこれでは成り立たない。民間事業者である新潟交通としてはどのように考えているのか参考に伺いたい。 （新潟交通株式会社 乗合バス部 押見専門官） ・難しい問題。中心部では採算がとれていると思うが、市街地では赤字となってしまう。そのバランスだとは考えている。 （事務局） ・先日のブラックフライデーセールの影響でカナリア号が1便運休となる結果となった。今後のダイヤ改正の参考にしたいので、市内の交通量は増えているのか伺いたい。 （江南警察署 山田修 交通管理係長）		

	・ 鵜ノ子交差点の信号機については「考える信号機」と言われるものを採用しているので信号に問題があるとは考えていない。交通量についてここ数年は増えていないと考えているが、わき道から入ってくる車が影響しているのかもしれない。 (早通小学校区コミュニティ協議会 佐藤洵吉 会長) ・ 工業団地から亀田駅方向の鵜ノ子交差点が特に土日は動かない。何か対策は考えているか。 (落合謙 建設課長) ・ 新しく何かを作ることは難しいと考えているので、現存の中でできることを先ほどの警察と同様に建設課で検討中。
--	--